

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成30年3月15日 (2018.3.15)

【公開番号】特開2016-111667(P2016-111667A)
 【公開日】平成28年6月20日 (2016.6.20)
 【年通号数】公開・登録公報2016-037
 【出願番号】特願2015-71581(P2015-71581)
 【国際特許分類】

H 0 4 N 1/405 (2006.01)

B 4 1 J 2/52 (2006.01)

G 0 3 G 15/00 (2006.01)

【 F I 】

H 0 4 N 1/40 C

B 4 1 J 2/52

G 0 3 G 15/00 3 0 3

【手続補正書】
 【提出日】平成30年1月29日 (2018.1.29)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 5 1
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【 0 0 5 1 】

図 4 は、本実施形態の第 3 ディザパターン群におけるラインの接続についての説明図である。図 4 に示すように、第 3 ディザパターン群のディザパターンは、符号 3 0 3 が突起（凸部）であり、符号 3 0 1 が符号 3 0 3 における細い先端部、符号 3 0 2 が符号 3 0 3 における太い根元の部分を示している。つまり第 3 ディザパターン群のディザパターンのラインは、凸部の根元が太く先端が細い、すなわち三角形状の凸部として、凸部の先端部同士で接続するようになっている。そして、更に階調値を増加するとラインが成長して、対向するラインの符号 3 0 3 の細い先端部 3 0 1 同士が接続するようにディザパターンが形成されている。